

平成28年度入学生対象

平成28年4月1日現在

別記様式3

特定プログラム説明書

開設学部等名〔 医学部 〕

プログラムの名称	(和文) 臨床総合医科学特定プログラム
	(英文) Clinical Medicine
1. プログラムの紹介と概要	
<p>幅広い医学領域の中で、臨床医学(主要な疾患の概念、疫学、病因と病態生理、臨床症状と診断、治療と予後など)について集中的に学習する。そのため内科学、外科学、小児科学、眼科学、耳鼻咽喉科学、皮膚科学、精神科学の専門家により、体系的な授業を行う。</p>	
2. プログラムの到達目標	
<p>医師以外の立場で医療に従事しようとする者が、各々の専門とする領域の理解を深め、将来その領域を発展させるために必要な背景知識を得るためにヒトの病気の種類とそのしくみを知り、各専門診療科で行われている治療の概要を理解する。</p>	
3. プログラムの履修時期・要件	
(1) 履修開始時期とプログラム登録時期	
本プログラムは3セメスターを開始時期とする。 なお、プログラム登録は履修開始後の登録(事後登録)も可能とする。	
(2) プログラム選択のための既修得要件(履修科目名及び単位数等)	
既修得要件 : 基礎医学系の科目を履修済みであること。	
(3) 履修上の注意点	
本プログラムは、特に医療系(口腔保健学、薬学、保健学)の学生に総合医学科目として企画されたプログラムであることに留意して履修すること。 なお、主専攻が歯学プログラムの学生は、特定プログラムとしての受講は出来ない。	
4. 教育内容・構造	
本プログラムは臨床医学を分野別に分け、全体像をつかむことが出来るように構成されている。外科学には、脳神経外科学と整形外科学も含まれている。	
5. 授業科目及び授業内容	
本プログラムで開設する授業科目は次のとおりである。(授業内容についてはシラバス参照)	
1. 病理学	2単位 (3セメスター以降)
2. 病理学演習	1単位 (4セメスター以降)
3. 内科学Ⅰ	2単位 (5セメスター以降)
4. 内科学Ⅱ	2単位 (6セメスター以降)
5. 外科学Ⅰ	1単位 (5セメスター以降)
6. 外科学Ⅱ	2単位 (6セメスター以降)
7. 小児科学	1単位 (6セメスター以降)
8. 眼科学	1単位 (5セメスター以降)
9. 耳鼻咽喉科学	1単位 (5セメスター以降)
10. 皮膚科学	1単位 (5セメスター以降)
11. 精神科学	1単位 (5セメスター以降)

6. 評価

(1) 試験・成績評価

原則として、授業科目ごとに試験を行い評価する。

(2) 修了判定の基準

「5. 授業科目及び授業内容」に示す科目のうち、少なくとも8単位を取得すること。

7. プログラムの責任体制

責任者	:医学部 教授 秀 道広
担当者	:医学部 教授 茶山一彰
担当者	:原爆放射線医科学研究所 教授 一戸辰夫
担当者	:医学部 教授 末田泰二郎
担当者	:原爆放射線医科学研究所 教授 岡田守人
担当者	:医学部 教授 栗栖 薫 -
担当者	:医学部 教授 小林正夫
担当者	:医学部 教授 木内良明
担当者	:医学部 教授 平川勝洋
担当者	:医学部 教授 木原康樹
担当者	:医学部 教授 山脇成人

8. プログラムの受入上限数

受け入れ上限数は特に設けない。総合医学科目として受講する学科との調整も行う。

9. プログラムの既修得単位等の認定単位数等

(1) 他大学等における既修得単位等の認定単位数等

(1) (2)の合計で4単位まで認定する。

(2) 広島大学における既修得単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)の認定単位数等

(1) (2)の合計で4単位まで認定する。

【特定プログラム履修に関する注意事項】

- 主専攻プログラムの授業時間割の関係で、登録した特定プログラムの授業科目履修が制限されることがある。
- 特定プログラムで開設されている授業科目も、本学共通の平均評価点(GPA)の計算対象に含まれる。

臨床総合医科学特 定 プログラム履修表

科目区分	授業科目	単位数	履修期	履修区分	要修得単位数
専門教育科目	病理学	2	3 セメ	選択必修	8
	病理学演習	1	4 セメ		
	内科学 I	2	5 セメ		
	内科学 II	2	6 セメ		
	外科学 I	1	5 セメ		
	外科学 II	2	6 セメ		
	小児科学	1	5 セメ		
	眼科学	1	5 セメ		
	耳鼻咽喉科学	1	6 セメ		
	皮膚科学	1	6 セメ		
	精神科学	1	5 セメ		
合計					8